

《セッション構成案》

■内科・外科シンポジウム4（90分）

冠動脈疾患におけるフレイル評価

論点：フレイルは多くの疾患の成績に関係していることが報告されている。しかし、フレイル評価を臨床でどのように活用していくべきであるか明らかではない。フレイル評価を実臨床にどのように応用していくべきか議論をしたい

座長：内科 熊本済生会 中尾浩一 先生 外科 帝京大学 下川智樹 先生

フレイル評価 Overview 東邦大学 中村正人（15分・質疑無し）

内科：

1. 冠動脈疾患におけるフレイル評価

東邦大橋 林 典行 先生（15分・質疑無し）

2. 経皮的冠動脈インターベンション(PCI)施行患者におけるフレイル・低栄養評価の意義

群馬大学 石井秀樹 先生（15分・質疑無し）

外科：

1. 心臓大血管手術における包括的術前リスク評価

自治医大 木村直行 先生（15分・質疑無し）

2. 心臓血管外科術前の身体フレイルと口腔内フレイルの術後成績に与える影響

神戸大学 濱口真里 先生（15分・質疑無し）

総合討論（15分）